

SEIKAEN PRESS

STAFF



2022 LOOKING BACK OVER THE PAST YEAR

2022年を三幸福社会の活動と共に振り返る

SEIKAEN TOPICS 2022

清華苑ケアガイドステーションⅠ

今年4月に異動があり、ケアⅠ・Ⅲの混合メンバー総勢6名で、在宅介護の相談業務を賑やかにこなしております。困難事例に笑顔で立ち向かう、大ベテラン3名の主任介護支援専門員の交渉解決術に日々驚きつつ勉強中です(来年はハチマタわし作りタイ 島島綾)



清華苑シルバーライブ

コロナ禍ですが、ご利用者には閉塞感が漂う毎日を送ってほしくないと思い、「今年の夏祭りは、花火をしてご利用者を喜ばそう!」と企画しました。80年振りに花火を持ったご利用者の手は少し震えていましたが、その瞳は童心に戻り、キラキラと輝いていました。(和食器大好き女子! 高橋睦子)



清華苑デイサービスセンター

コロナ禍で外出行事が制限されていましたが、久しぶりに外出行事を実施する事が出来ました。行き先は、稲美町のコスモス畑! 「特別」を身に沁みて感じた一日。デイサービスに通うことを楽しみに思っていた皆さんの為にたくさん企画を考えていきます!! (マラソン偏差値69 藤原亮太)



清華苑養力センター

可愛い妹分の異動を聞いたとき、期待と不安の入り混じる、不思議な心持でした。「それぞれの持ち場で、互いの専門性を最大限に生かして頑張ろう。」相対すると気恥ずかしさが勝って、直接あなたの鼓膜を震わすことができませんでしたが、きっと同じ気持ちでいてくれること、私は知っています。アディオス!(アミーゴ大中☆由直)



清華苑の訪問リハビリ

地域住民への介護予防教室を実施する機会を得てアンケートを実施しました。地域からのニーズには①転倒予防、②認知症予防が多かったことを受け2重課題の体操やクイズを提供する私の方が汗びっしょり。「お互いに頑張りましょう!」と密かに思いながら提供しています。(オートミールを検討中のランナー。神木修)



清華苑ポートピア

フロア全体で日々ご利用者のケアを検討しています。ご利用者へ声掛けの工夫をする毎日。「M様の対応が上手くいきました」と報告をうければ、嬉しい気持ちになります。成功体験を積み重ね自信に繋がりたいです。(姪っ子、甥っ子大好き! 徳田芽久美)



清華苑すいすい

今年は、ハッスルガール三谷主任の御結婚が一番のビッグニュース! 内緒で、ご利用者もそろってお祝いの準備をしました! サプライズは大成功! ?今後も未永くお幸せに!! (スキンケアを始めたアラサー男性 竹内崇)



清華苑ふくし相談センター

地域からのご依頼で清華苑の施設サービスについてお話をさせて頂きました。小規模多機能型住宅介護について初めて知ったという方が多く、積極的に質問が飛び交い、皆さんの熱心さにこちらが刺激を頂きました。これからも地域の窓口として役割を果たしていきたいと思えます。(にわかゲーマー エーバックス芹慎太郎)



法人本部(広報)

Instagramのリールに投稿した入社式の動画がバズりにバズりなんと205万回再生を突破! 清華苑のSNSアカウントが多くなるの目にとまり、いろんな角度から清華苑を知って頂く機会に繋がれば幸いです。(資格ストレート プルベ夏村上卓也)



グループホーム清華苑

9月からグループホーム清華苑へ異動してきました。4階庭園の野菜がすくすくと育っています。ご利用者と職員、みんなで育てた野菜を収穫し調理レクに使用します。自家製のものに調理すると、とてもおいしく感じます。(飲酒増えまくリマン 酒井涉)



清華苑ケアガイドステーションⅢ

9月30日に1名の介護支援専門員が定年を迎えました。清華苑では訪問介護員からスタート、後に介護支援専門員として地域福祉の発展に精一杯頑張ってくださいました。寂しくなりましたが後任職員へしっかりとバトンを繋ぎました。(多肉植物大好き♡ 渡辺裕子)



大久保苑

コロナ禍でもご利用者に楽しんで頂けるよう手仕事感覚で折り紙などをして頂いたら! あらま! 凄! テーブルや棚、窓にも!! 皆様の作品一杯の大久保苑になりました。自宅にも飾られていますよ!! (老体に鞭打ちつつ軽やかに踊るフラメンコダンサー 小林博子)



清華苑ホームヘルプステーション

私の訪問に欠かせない必須アイテム、それは、「バイク」です。訪問先の狭い道もなんのその! 雨の日も、台風の日も、雪の日も私を乗せて頑張ってくれます。先日、メーターが、22222km 到達! これからも、よろしく「相棒!」(安全運転のヘルパー)



特別養護老人ホーム 清華苑

ご利用者に少しでもほっとした時間を過ごしてほしいとの思いで「カフェレクリエーション」を開催しました。職員から募った寄付のお皿と共にテーマに沿ったこだわりの品を提供しています。ご利用者と職員の笑顔の輪が広がっています。(筋トレをする詐欺更新中の相談員 北野里奈)



SEIKAEN PRESS
STAFF
2022
 LOOKING BACK OVER THE PAST YEAR

今年は、世界的にも様々な悲しいニュースに溢れました。コロナ禍3年目、当法人の各施設においても予断を許さない状況が続きました。ご利用者の生活と命を守る私たちエッセンシャルワーカーの心が穏やかになる日は多くなかったのかもしれない。それでも清華苑のホームページのブログを見ると、たくさんのご利用者スタッフの笑顔が溢れています。この日常を絶やさない為にも2023年も躍進して参りましょう！！





Best Event Award 2022

通所リハビリテーション 清華苑すいすい

2022/06/18 華だよりブログ掲載
 材料を一人ずつ取り分けるなど感染対策を徹底しつつ、紫陽花をイメージした季節感あるスイーツ作りはご利用者から見た目も味も大好評だったそうぞうです。紫陽花ゼリーの写真もとっても映えていますね！
 ※QRコードからブログ記事をご覧頂けます。

法人設立35周年を迎えて

総施設長 池田 昌弘

今年も残すところあとわずかりになりました。昨年に引き続き新型コロナウイルスについては大きな影響を受けましたが、無事1年を越すことができたのも職員のみならずご利用者の方々の協力のおかげです。今年も多くの職員が活躍してくれました。1月に老人保健施設 清華苑養力センターで、10月に特別養護老人ホーム 清華苑で新型コロナウイルスのクラスターが発生しましたが、このクラスターが発生してから収束するまで、みなさんには文字通り心血を注いでご利用者のケアに当たって頂きました。今回、実際に自らが新型コロナウイルスに感染した職員も多数発生しました。日に日に増えていく感染者に気持ち折れそうになることを必死に職員と向き合い、本当によく頑張ってくださいました。役割の違いはありますが、誰一人欠けても乗り越えられなかったと思います。これで新型コロナウイルス対応が終ったわけではありませんが、丸丸となって困難を乗り越えたのは事実です。図らずもこのような難局を経験することになりましたが、きつとみなさんの専門職としての成長の糧となり、ご利用者へのケアに還元されることと思っています。

新時代を担う 若手キャリア研修

若手キャリア研修

勤続年数を重ねていく中で、役割や立場、働く場所が変わる事があります。当法人では、更なる飛躍を目的に入職5年目を対象に「新時代を担う若手キャリア研修」を行っています。

同研修は令和元年のフレ実施を経て、令和2年からオリジナルのプログラムによる1泊2日の宿泊研修になりました。法人の管理職が講師を務め、中堅職員に求められる役割や課題解決の手法について具体的に学びます。誰しもが順風満帆に月日を過ごしているわけはありませんが、「自分だけが」と思ってしまうがちです。節目で同期の仲間と集まり、自分の現在地を客観的に知る機会、成長に不可欠だと考えています。

入職してからこれまでを振り返り、仲間の成長や活躍に刺激を受け、そして決意を新たにする姿は毎年頼もしく感じます。ファイ



今年は10月にコープこうほ協同学苑にて実施

表紙のひと 介護士 平田麻澄さん

平田麻澄さん



平田麻澄さんは、老人保健施設 清華苑養力センターで介護士として従事し、入職7年目です。

二〇数年、神戸医療福祉専門学校 介護福祉科で講師を担当するなど、様々なことにチャレンジしています。

今年、事例発表にも積極的に取り組んで、9月に神戸ポートホテルで行われた第3回全国老人保健施設大会 兵庫での発表や1月に兵庫県福祉センターで行われた「第11回リーダシップ事例コンテスト」介護をもっと楽しもう！では、書類選考もレゼン審査を見事突破し、本選で介護福祉士会賞(3位)を受賞されました。

発表するにあたり、大変な苦労があったかと思いますが、この度は、本当におめでとうございました。

法人設立35周年記念誌

心温まる18のエピソードが発刊！

法人設立35周年記念誌として「EPISODES 心温まる18のエピソード」を発刊しました。

今回、冊子のイラストを担当頂いたのは、イラストレーターの田中リナさんです。清華苑で過ごされているご利用者の日常の場面、施設の雰囲気や地域の関わりなどをお伝えし、デザインとして表現して頂きました。挿絵は、施設から実際に見える景色を参考に描いて頂きました。ユーモラスで温かいタッチの絵が清華苑の姿に溢れていて、大変嬉しく思っています。

また、冊子の表紙には、歯科医でもあり、デザイナーでもある雨宮三起子さんに担当頂いた「アニバーサリーロゴ」も添えました。エピソード参加賞のハルティートバッグや、法人SNSの各アイコンにも使用して大活用させて頂いております。

それぞれのアーティストのアイデアを経て、スタッフの思いが詰まったエピソード集がようやく完成出来た事をここに報告いたします。この冊子は、「縁があらわにお出会いした地域の方々がお届けします。制作に協力頂いた方々、本当にありがとうございます。」

(広報部長 村上卓也)



新しい仲間達を「紹介」します

(令和4年1月以降入職)

- 特別養護老人ホーム 清華苑**
- 介護職員 有友瑠花 (正職員)
 - 入江知至 (正職員)
 - 岡崎雄希 (正職員)
 - 小畑輝希 (正職員)
 - 杉浦元月 (正職員)
 - 西田蓮汰 (正職員)
 - 野元慧頼 (正職員)
 - 長谷中雄斗 (正職員)
 - 原田七海 (正職員)
 - 日置美亜 (正職員)
- 看護師** 玉垣雅子 (パート職員)
- 清華苑養力センター**
- 介護職員 池原知輝 (正職員)
 - 田原裕理 (正職員)
 - 大前穂乃花 (正職員)
 - 下世悠貴 (正職員)
 - 福島樹 (正職員)
 - 看護師 牛島聡美 (正職員)
 - 菊乃奈津美 (正職員)
 - 水田裕子 (正職員)
 - グリープホーム 清華苑 介護職員 星川大輝 (正職員)
 - 清華苑ケアイドⅢ 介護支援専門員 弘光子 (正職員)
 - 大久保英 介護職員 佐藤明日佳 (パート職員)
 - 佐藤麻由 (パート職員)
 - 看護師 柳田裕美子 (正職員)

「地域で活躍」 心あいの里でものづくり教室が大人気！

広報「地域で活躍」をテーマに今回、清華苑らしく相談センターの森下さんと特養の片岡事務主任のお二人にお話を伺いました。そのつくり教室を地域で開催されていること、そして、開催に至る経緯など教えてください。

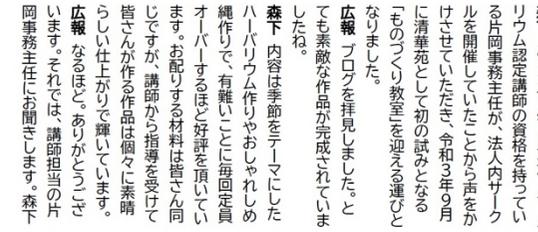
森下 令和3年2月、高齢者小さいの里長久保の館長さんより、「職員だけで行う紙芝居を限界を感じている。清華苑さんの方々先を使ったものづくり教室の講師、何かできませんか？」相談を受けました。

広報 清華苑にはそのような出前講座があったのですか？

森下 ありませんでしたが、ハーパーウム認定講師の資格を持つつくり教室の片岡事務主任が、法人内サークルを開催していたことから声をかけていただいたとき、令和3年9月に清華苑として初の試みとなり、なりました。

広報 ブログを拝見しました。とても素敵なお話が完成されていますね。

森下 内容は季節をテーマにしたハーパーウム作りやおしゃれな縄作りで、有難いことに毎回定員オーバーするほど好評を頂いています。お配りする材料は皆さん同じですが、講師から指導を受けて皆さんが作る作品は個々に素晴らしい仕上がりで輝いています。広報 なるほど、あじがわついています。それは、講師担当の片岡事務主任にお聞きします。森下



「地域で活躍」 心あいの里でものづくり教室が大人気！

さんかこのお話を頂いた時はどのように思われましたか？

片岡 ものづくり教室の講師のお話を頂いた時、ハーパーウム認定講師の資格は持っているもの講師の資格は持っていないもので自分だけ不安でした。

広報 実際に教室を開催されていかがでしたか？

片岡 私は初めてお会いする参加者の方との距離を縮めるために、一人一人の前に行きお話をしながら制作のお手伝いをします。参加者のほとんどの方は、センスがないからできるかと不安と仰りますが、出来上がってみると、皆さん笑顔で満足です。初め講師をするまではどうすれば美しい教室になるか考えましたが、「先生！いいのができた！ありがたう楽しかった！」

と云って下さる皆さんの一言やと云って下さる愛ましたし、皆でワイワイ楽しく笑顔で帰って頂ければそれでいいです。私は皆さんの笑顔に救われています。

この度60歳以上の地域の方々に参加いただき、中には80歳代の方もいらっしゃいましたが、皆さんお元気な様子で、そしてパワフルです。年を重ねても色々な事に興味を持ち行動に移すことが大切なことだと思います。

その地域の方々と繋がりが同じ場所と一緒にのつくりができたことに感謝しています。

広報 森下さん、片岡事務主任、あも地域と清華苑を結ぶ架け橋となり、更なるご活躍を期待しています。

